

TLGカウンター

取扱説明書

はじめに

この取扱説明書は、製品を安全に正しく使用していただくため、注意事項および参考資料を記載してあります。記載されている注意事項が守られていない場合、事故等が発生する原因となりますので必ず厳守してください。

また、人災・天災・地震などの不可抗力による事故、施工完了後のお客様による移動・取り付けによる事故等につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

また、製品は屋内での使用を前提としていますので、風雨にさらされる場所での使用はお避けください。錆の発生などにより機能や性能が著しく低下することがあります。

この取扱説明書は、必要な時にいつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

※なお、この取扱説明書の内容は製品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

ここに示す内容は、使用者や周囲の人々の、身体や財産への損害を未然に防止するためのものです。
また、表示の区分と意味は次のようになっています。

⚠ 注意 この表示は「正しく使用しないと、軽傷を負うことがありえる、または財産に損害が生じることがありえる」ことを示します。

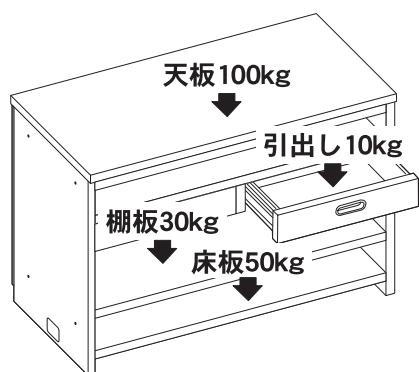
⚠ 注意

- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用は、破損や事故の原因になりますのでおやめください。
- 天板にのって作業したり、腰掛けたりしないでください。事故や破損の原因になります。
- 天板からはみだしてものを置かないでください。落下してけがの原因になります。
- 製品は耐荷重の許容範囲内でご使用ください。製品の変形や破損、事故の原因になります。
- 製品を移動する際は、引きずらないようにしてください。床のキズや破損の原因になります。
- 製品は水平に設置し、必要に応じてアジャスターでレベル調整を行ってください。扉の開閉がスムーズにできなくなります。
- 棚受は確実に取り付け、棚には均等に物を載せてご使用ください。棚が外れて物が落ち破損やけがの原因になります。
- 製品を移動する際は、引出し等可動するものをテープ等で固定してください。飛び出してけがをすることがあります。
- 製品を分解したり、勝手に仕様変更をしないでください。
- サイドテーブルやスライド棚板など、可動する製品を取り扱う際は、指を挟まないよう気をつけてください。
- すきまや可動製品に手や指を入れないでください。けがの原因になります。
- 電気製品を収納して使用する場合は、すきまを取ってください。発熱による火災や電気製品の故障の原因となります。
- POSなどの電気機材の取扱いは、各メーカーの取扱説明書をお読みください。
- ガラスを使用している製品は、ガラスが割れてけがをすることがありますので、取り扱いには十分気をつけてください。
- 直接日光や熱をもった電気製品、熱風などが直接あたらないようにしてください。天板など、木部の反りの原因となります。

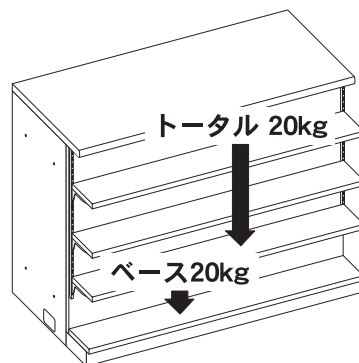
耐荷重について

ここに示す天板および棚板セット耐荷重の表示性能値は、棚板上面全体に等しく静かに荷重を加えた場合の等分布静荷重です。したがって、表示性能値以下であっても、棚板上面の前後左右どちらか一方に偏って荷重した場合や衝撃が加わるような載せ方をした場合には、天板・棚板・棚受けが変形または破損するおそれがあります。また、サイズなどの条件によっても性能値は異なります。

カウンター

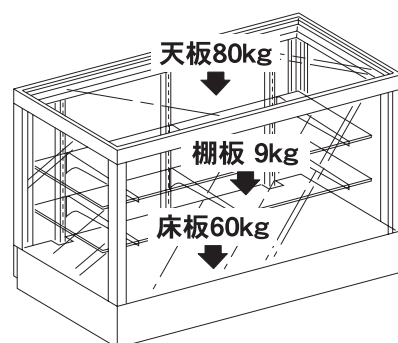


フロント陳列棚

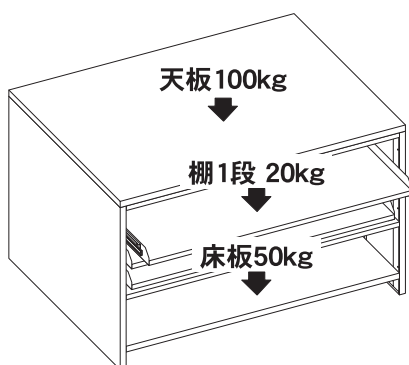


●D150を超えるパーツを使用しないでください。

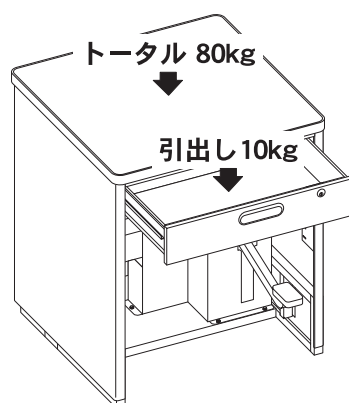
ショーケースカウンター



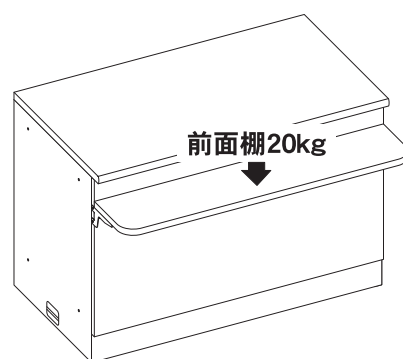
包装タイプ



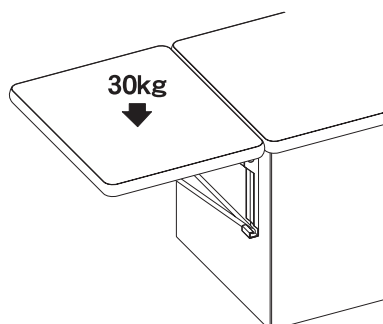
昇降式レジ台



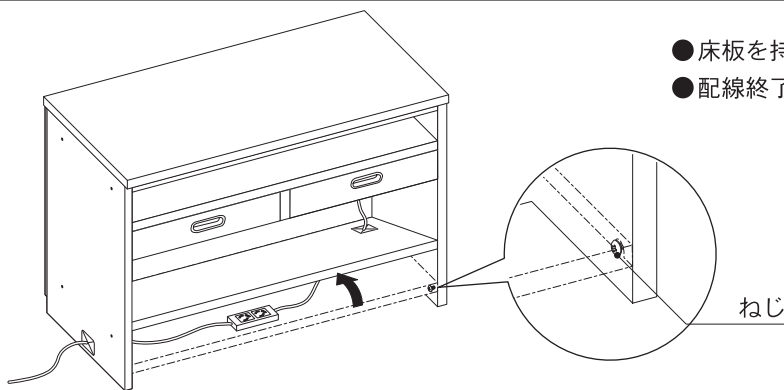
前面棚



サイドテーブル



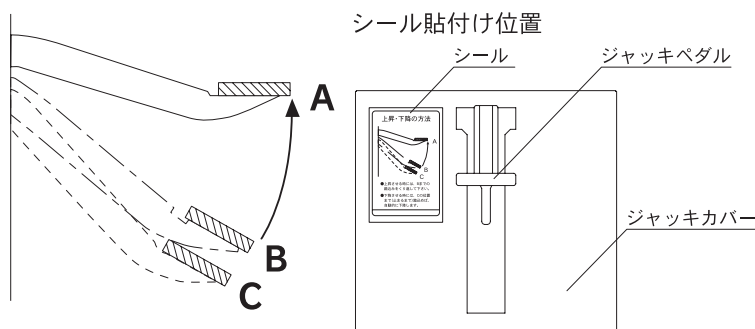
配線について



- 床板を持ち上げて配線が行えます。
- 配線終了後は床板を戻し、ねじを締めてください。

昇降式レジ台のジャッキについて

■上昇・下降の方法



- 上昇させる時には、Bまでの踏み込みをくり返してください。
※1回あたり約10ミリ上昇します。
- 下降させる時には、Cの位置まで（止まるまで）踏み込めば、自動的に下降します。
- ジャッキカバーにはられた使用方法を、ご参照ください。

再調整

- ・長時間、高さ位置を保持している際に降下した場合には、再度ペダルを踏み、位置の再調整をお願い致します。

⚠ 注意

■昇降式レジ台のジャッキ取り扱いについて

- 油圧ジャッキは消耗品です。異常を発見したらすぐに使用を中止して、弊社営業担当にご相談ください。そのまま使用すると、破損や事故の原因になります。
- 本製品は作業面等の高さや位置を一時的に調整する事を目的とします。長時間若しくは恒久的に高さや位置を固定するものではありません。
- 移動時や作業終了後は一番下まで降ろしてください。動作不良の原因になります。
- 天板を持ち上げないでください。ジャッキ内部に空気が入り、動作不良の原因になります。
- ほこりのない状態でお使いください。ほこりがジャッキ内に入り、油漏れや動作不良の原因になります。
- ジャッキ動作中は、カウンター内部に頭や手を入れないでください。製品が降下し事故をおこす危険があります。

■末永くご使用いただくために

- この製品は屋内用ですので、屋外での使用や水ぬれは、損傷やさび・変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気の著しい場所での使用はさけてください。
- セロハンテープやシールなど、スチール部に粘着性のあるものを貼り付けしないでください。塗装がはがれる原因になります。
- 使用中、陳列物の重量や床の状態により、本体に歪みがでることがあります。その場合は、本体の水平レベルを調整してください。
- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- アルコールやシンナー系溶剤、酸アルカリ性洗剤などの使用は避けてください。
- スチール部の汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水にぬらした布をよく絞って、洗剤が残らないように拭きとってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭きとってください。※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行ってください。

この取扱説明書を紛失した場合または、製品に貼付したラベルが損傷した場合は、再発行しますので、お気軽にお求めの販売店様、または最寄りの当社支店・営業所へご連絡下さい。

- 本取扱説明書・対象商品は、予告なく仕様変更・廃止する場合があります。
- 内容についてご不明な点は、最寄りの当社支店・営業所までお問い合わせください。
- 掲載内容の全部、または一部の複写・複製・転記載、及び磁気・光記憶媒体への入力等を禁じます。これらの許諾は当社にご照会ください。